大学院

生体補綴歯科学分野

Advanced Prosthodontics

教　授：若林則幸

講　師：野崎浩佑，服部麻里子 (キャリアアップ)，村瀬　舞 (1 月〜)，和田淳一郎

助　教：高草木謙介，松野　瞳 (2 月〜)，村上奈津子，山﨑俊輝

日本学術振興会特別研究員：加嶋祐佳

特任助教：原口美穂子

医　員：小峰広平 (4 月〜)，小林義夫 (10 月〜)，中根一輝，長山富治 (〜3 月)，松野　瞳 (〜1 月)，森　一真，依田照之，若月亜実 (4 月〜)，谷　皇子，辻　美余 (〜3 月)，國澤輝子，松井　慧，毛利有紀 (〜3 月)，深津あずさ (4 月〜)

言語聴覚士 (技官)：正木啓太 (言語治療外来)

大学院生：恩田まな (4 月〜)，金子恵利花 (4 月〜)，内田裕爾 (〜9 月)，内海澪奈 (〜3 月)，Qu Wenri，幸阪尚保，Wu Hao，小林義夫 (〜3 月)，小峰広平 (〜3 月)，小山進祐，Jiang Mengtian，Zhiwei Zhou，Zou Shiqi，Huichuan Xu，高田杏奈，田中五月，谷本深雪，Zhang Yihui，Zheng Jingpu，Ding Zhiyuan，濱中寛之 (4 月〜)，Thida Phyo，Dong Jialin，平田明日香，毛利有紀，Yang Shiyi，李　彬 (〜3 月)，渡邉芙蓉 (4 月〜)，Ziyi Bai (〜3 月)，Jiangyu Wang (〜3 月)，Fan Zhang (〜3 月)，Nehasha Pradhan (〜9 月)，Ahmed Sameir Mohamed Ali，Bilal Lukman Alkrayem，Menghan Miao，Arwa Hammam Melhem，Xinyu Pang，髙田紋花，安藤まな (4 月〜)，野村悠悟 (4 月〜)

大学院研究生：
Aung Aye Chan，Kuenga Chode，野村竜也 (4 月〜)，若月亜実 (3 月〜)，Nosizana Binti Mohd Salleh (〜9 月)，Zuhaila Ainiwaer (10 月〜)

登録研修医：石岡由理佳，佐藤　哲

特命教授：隅田由香

臨床教授：谷田部優

歯学部非常勤講師：井川泰葉，磯島慧悟，稲川英明，犬飼周佑，岩城有希，上野剛史，内倉慶一郎，内田博文，大河原久実，大坪岳史，小奈正弘，風間龍之輔，熊谷勇人，小竹雅人，佐藤浩史，佐藤裕和，鈴木奈月，鈴木進太郎，関西崇史，豊嶋悠輔，永田浩司，中村一寿，長山富治 (4 月〜)，鍋島　玄，林　葉子，葉山博工，平澤正洋，藤木健吾，南　一郎，山下仁大，渡邉知恵 (〜3 月)，荒井隆行，Mahmoud Ellarousi Elbashti，波田野典子，照山裕子，藤田　遥，隅田由香，清水博之 (4 月〜)

大学院非常勤講師：新井祐貴，日比英晴，堀　一浩，谷川千尋，猪原　健

外部からの研究者：
Ralf Kohal (ドイツ)，2025 年 3 月 6 日—5 月 21 日.

(1) 分野概要

当分野は，一貫して部分床義歯による補綴学を専攻してきた歯科補綴学第一講座，摂食機能構築学分野を経て，2021 年の研究課題を重視した補綴系分野再編成により，生体補綴歯科学分野となりました．2022 年には，顎顔面補綴学分野の廃止に伴って医局員と大学院生の受け入れを行い，今後は補綴材料と診療技術に関する基礎研究と臨床研究の橋渡し，およびそのための人材育成を担い，新しい技術の開発と評価を目指します．

(2) 研究活動

1. 補綴治療の診断，治療学と治療効果の評価
2. 補綴用生体材料の設計最適化
3. 補綴装置と口腔組織に関する生物学
4. 補綴臨床の教育開発学

（研究助成）
＜科学研究費助成事業＞
基盤研究 C：ハイフレックス型授業の補綴学習効果を解明するランダム化比較試験 (研究代表者：若林則幸)
基盤研究 C：弱体化した支台歯に対する二次固定義歯による保護効果の検証 (研究代表者：和田淳一郎，研究分担者：犬飼周佑) (4 月～)
基盤研究 C：金属ナノ粒子担持チタニアナノシートを用いた抗菌性ジルコニア歯科補綴装置の開発 (研究代表者：野﨑浩佑)
基盤研究 C：デジタルデンティストリーを用いた放射線治療補助装置製作システムの構築 (研究代表者：村瀬　舞)
若手研究：インプラントおよび天然歯における咬合力伝達機能の比較分析研究 (研究代表者：松野　瞳)
若手研究：歯槽骨内部の応力 · ひずみが方向依存的に形成と吸収を制御するメカニズムの解明 (研究代表者：大河原久実)
若手研究：405nm 波長光および光触媒を利用した双方向からの義歯清掃方法の開発 (研究代表者：高草木謙介)
若手研究：高血糖値が象牙質の材料特性に及ぼす影響 – 糖尿病モデルマウスを用いた検討– (研究代表者：稲川英明)
基盤研究 B：有床義歯補綴における臨床と教育のデジタルトランスフォーメーション (研究分担者：若林則幸)
基盤研究 C：人工知能を活用した部分床義歯設計システムの開発研究 (研究分担者：若林則幸)
基盤研究 C：咽喉部機能維持のための発話訓練法—音声認識 · 深層学習を用いた評価訓練プログラム— (研究分担者：和田淳一郎)
基盤研究 C：咬合調整フリー歯冠補綴装置の作製を可能にする革新的診療プロセスの構築 (研究分担者：野﨑浩佑)
基盤研究 C：カルシウムイオン電導を起因とする超高密度表面電荷誘起 β-TCP の骨再生制御 (研究代表者：山下仁大，研究分担者：野﨑浩佑)
AMED 橋渡し研究プログラム　シーズ A：定位放射線治療を目指した舌吸引固定型スペーサーとマーカー開発 (研究分担者：原口美穂子) (～3 月)
AMED 橋渡し研究プログラム　シーズ A：小線源治療の高精度化実現に向けたデジタル技術による新規口腔内放射線照射装置の開発 (研究分担者：村瀬　舞) (4 月～)
AMED 橋渡し研究プログラム（大学発医療系スタートアップ支援プログラム）シーズ S1：舌癌の定位放射線治療を目指した吸引固定型スペーサー，及び，口腔内マーカーの開発 (研究分担者：原口美穂子) (9 月～)

＜民間助成＞
三井物産株式会社：問診による歯科診断ロジックの開発 (研究代表者：若林則幸)
トクヤマデンタル株式会社：歯科用補綴系材料の評価に関する研究 (研究代表者：若林則幸)
トクヤマデンタル株式会社：歯科補綴系材料等の評価に関する研究 (研究代表者：野﨑浩佑)
ヤマハ株式会社，ヤマハ音楽振興会：音楽体操の顎口腔機能への影響 (研究代表者：服部麻里子)
ヤマハ株式会社：音楽歯科の提起 (研究分担者：服部麻里子)
東京都：がん治療と就労の両立に向けた支援事業 (研究代表者：隅田由香)
公益財団法人がん研究振興財団：頭頸部がん患者へのデジタルデンティストリーを応用した支持療法の確立 (研究代表者：村瀬　舞) (～3 月)
イノベーションアイデアコンテスト (IIC) 2024：歯科専用の 8K 超高精細映像システムの研究開発 (研究代表者：國澤輝子) (～3 月)
イノベーションアイデアコンテスト (IIC) 2025：下顎再建への応用を目指した 3D バイトスプリントの開発 (研究代表者：原口美穂子) (7 月～)
公益財団法人大倉和親記念財団　学術研究助成，静電吸着合法による高活性歯科用ジルコニアインプラント材料の開発 (研究代表者：野﨑浩佑) (～12 月)

＜卓越大学院制度＞
Huichuan Xu (〜3 月)，李　彬 (〜3 月)，内海澪奈 (〜3 月)，趙　茜，小峰広平 (〜3 月)，平田明日香 (4 月〜)，小山進祐 (4 月〜)，Jiang Mengtian (〜9 月)，濱中寛之 (4 月〜)，Menghan Miao，毛利有紀，髙田紋花

（シンポジウム）
頭頸部がん治療と就労の両立支援のためのシンポジウム〜患者の声の共有〜開催．2025 年 3 月 1 日.

(3) 教育活動

歯学科
１年
早期臨床体験実習 (モジュール：歯学入門)
歯学概説
３年
歯型彫刻 (ユニット：人体の構造と機能)
臨床歯学イントロダクション (モジュール：臨床歯学イントロダクション)
臨床歯学イントロダクション「顎義歯」,「補綴系 TBL」
各診療科における診療の補助Ⅰ，Ⅱ (モジュール：臨床予備実習)
咬合回復基礎 (モジュール：咬合回復)
選択コース 1-C：研究論文作成 · 特許取得 (モジュール：学年混合選択セミナー)
４年
研究実習
部分床義歯補綴 (モジュール：咬合回復)
咬合回復統合 (モジュール：咬合回復Ⅱ)
咬合回復統合「特殊な義歯 (即時義歯，治療用義歯，顎義歯)」
臨床体験実習
５年
課題統合セミナー (歯科と色) 「色の基本」
課題統合セミナー (ことばの世界) 「ことばの世界 1. 発声 · 発語機能 2. ことばの音響学 3. 発声 · 発語の評価法」,「ことばの世界 筆記試験」
課題統合セミナー (口唇口蓋裂) 「口唇口蓋裂の言語治療」,「口唇口蓋裂の補綴治療」
課題統合セミナー (オクルージョン) 「顎欠損 · 舌欠損患者のオクルージョン」
共用試験歯学系 OSCE
包括臨床実習 D5—教員合同研修
ケーススタディ (モジュール：発展歯科臨床)
包括臨床実習 Phase I (モジュール：包括臨床実習)
包括臨床実習 Phase II(A) (モジュール：包括臨床実習)
包括臨床実習 Phase II(B) (モジュール：包括臨床実習)
包括臨床実習 Phase II
包括臨床実習 Phase III (モジュール：包括臨床実習)
6 年
包括臨床実習 Phase II

口腔保健学科口腔保健衛生学専攻
２年
臨床歯科医学 (ユニット：歯科補綴学)
３年
歯科診療補助論 III「顎顔面補綴学 顎顔面補綴治療の実際 1」,「顎顔面補綴学 顎顔面補綴治療の実際 2」
障害者歯科学「言語聴覚療法」
歯科衛生臨床実習 (ユニット：歯科衛生臨床実習)
４年
歯科衛生臨床実習 (ユニット：歯科衛生臨床実習)
歯科衛生臨床実習 III (臨床 · 臨地実習)

口腔保健学科口腔保健工学専攻
２年
有床義歯工学 (ユニット：部分床義歯工学)

歯冠修復工学
造形美術概論実習
３年
再建工学包括臨床実習 I (歯科臨床見学実習)

（外部からの実習受け入れ）
臨地実習 III. 神奈川歯科大学東京歯科衛生専門学校 3 年生
臨地実習. 首都医校歯科医療分野歯科衛生学科 1 年生
評価実習. 国際医療福祉大学保健医療学部言語聴覚学科 3 年生

（臨床研修医）
研修医基礎研修「顎顔面補綴外来の症例」
研修医プログラム 3 ローテーション

（大学院特別講義）
荻野洋一郎. 2025 年 11 月 27 日

（大学院講義）
生体補綴歯科学大学院講義：2025 年 11 月〜12 月

(４) 教育方針

主に歯学部の学生を対象として，歯を失った患者の治療に関する臨床教育を行います．教育は講義，テュートリアル，個別指導，シミュレーション，臨床実習を通して行います．
歯の欠損を有する患者の医療面接，口腔内検査，診断，治療方針の立案，印象採得，咬合採得，義歯の設計と製作，装着，さらにメインテナンスに至る，すべての診療行為を実施する能力が歯科診療には不可欠です．
学習の目的は，最新の有床義歯を学習，実践し，将来，臨床医，口腔保健の専門的職業人として向上 · 発展するのに必要な基盤的な知識と技術を身に付けることです．

(５) 臨床活動および学外活動

すべての教員と医員が診療に従事し，義歯科，顎顔面補綴外来，言語治療外来で専門性の高い補綴治療を行っています．我が国において歯の喪失は減少している一方で，部分床義歯の適応となる患者は増加しています．医局員は他の外来や学外から依頼された困難な症例を中心に，難易度の高い症例を多く診療しています．また，その専門性に基づく新しい材料の開発と臨床応用，治験の実施，治療方法の普及への活動も重要な使命です．

(６) 臨床上の特色

義歯科では部分床義歯を用いた治療を専門とします．顎口腔の形態回復，咬合，咀嚼，嚥下，発語の生理的機能の向上，口腔内感覚の保全，および審美性の回復を目的として行っています．部分床義歯の治療方法，材料，設計は個々の患者の病歴と訴えに基づいて決定し，最終的には患者の日常生活に質的な向上がもたらされることが目標です．
顎顔面補綴外来と言語治療外来では，口唇裂口蓋裂患者の言語治療ならびに補綴的再建，上顎，下顎，顔面欠損に対する補綴治療, 放射線治療補助装置およびそれらの患者の歯科的問題に対する治療を行っています．

(７) 研究業績

[原著]

1. Bin Li, Natsuko Murakami, Cangyou Xie, Yuki Mouri, Hitomi Matsuno, Hisami Okawara, Kazuhiro Aoki, Noriyuki Wakabayashi. Effects of tensile and compressive stress on bone resorption and formation parameters surrounding dental implants Journal of the Mechanical Behavior of Biomedical Materials. 2025.02; 165; 106928

2. Komine K, Murakami N, Wada J, Yamazaki T, Bin L, Utsumi M, Zou S, Wakabayashi N. Thermal stress behavior of monolithic zirconia crowns with different thicknesses Journal of Prosthodontic Research. 2025;

3. Utsumi M, Murakami N, Yamazaki T, Hirata A, Komine K, Li B, Takakusaki K, Wada J, Wakabayashi N. Evaluation of Fitting Accuracy of Light- and Auto-Polymerizing Reline Materials Using Three-Dimensional Measurement Techniques Polymers. 2025.01; 17(2); 201

4. Hattori M, Zhang M, Sumita YI, Wakabayashi N. Refabrication of a removable partial prosthesis using a 3D-printed record base for a patient with microstomia. Cureus. 2025.12; 17(12); e98270

5. Chugh A, Hattori M, Sikka N, Kumar A, Wakabayashi N. Student perceptions and barriers related to developing tactile knowledge of removable prostheses: A questionnaire-based study in professional institutes. Cureus. 2025.12; 17(12); e98300

6. Yuji Uchida, Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Hidekazu Takahashi, Noriyuki Wakabayashi. Evaluation of bonding methods on shear bond strength between cobalt-chromium and titanium alloys fabricated by selective laser melting and denture base resins. Dental Materials Journal. 2025.12; 44(6); 663-671

7. Bai Z, Han X, Sumita YI, Hattori M, Maki K, Aboelez MA, Wakabayashi N. Predicting maximum occlusal force and tongue pressure using decision tree analysis in patients diagnosed with head and neck tumors. J Prosthet Dent. 2025.11; 134(5); 2007-2015

8. Ali ASM, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Dental and bony changes following subtotal glossectomy for cancer: A clinical report. J Prosthet Dent. 2025.11; 134(5); 1966-1971

9. Ali ASM, Hattori M, Sumita YI, Arai T, Murakami N, Wakabayashi N. Finite element simulation of two vowel changes in a male vocal tract model with an Aramany class I maxillectomy. J Voice. 2025.11;

10. Hattori M, Stadler S, Kohal RJ, Vach K, Elbashti ME, Sumita YI, Wakabayashi N. Evaluation of the accuracy of intraoral scanners for nasal digitization: an in vitro three-dimensional comparative study. Front Oral Health. 2025.11; 6; 1678778

11. Towithelertkul C, Murase M, Tamura S, Sumita YI, Wakabayashi N. Digital design of open hollow obturator framework using existing dentures: A dental technique. J Prosthet Dent. 2025.10; 134(4); 1317-1321

12. Hattori M, Hillebrecht AL, Sumita YI, Spies BC, Wakabayashi N. The use of psychoacoustic evaluation in denture adjustment: The tapping sound of an obturator prosthesis. Int J Maxillofac Prosthetics. 2025.10; 8(1); 52-54

13. Wataru Yanaka, Kosuke Nozaki, Mayuko Matsumura, Omnia Saleh, Chiharu Shin, Erika Uchida, Kiyora Komine, Mitsuaki Matsumura, Hiroyuki Miura, Kenji Fueki. Enhancement of internal fit in computer-aided design/manufacturing crowns through optimization of cutting resistance: A quantitative evaluation of feed rate and material properties. J Mech Behav Biomed Mater. 2025.10; 170; 107093

14. Li B, Murase M, Yamatani Y, Masaki K, Hattori M, Wakabayashi N. Applying digital technology to a hollow palatal augmentation prosthesis in an older adult hemiglossectomy patient: A case report. Gerodontology. 2025.09; 42(3); 429-433

15. Mouri Y, Murase M, Matsui S, Wada J, Wakabayashi N. Use of digital technology in maxillofacial prosthetic treatment of cleft lip and palate in patients with severe periodontitis: A case report. J Prosthodont Res. 2025.09;

16. Gao Y, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Creating and analyzing digital scans of a mandibulectomy cast with simulated trismus. J Prosthet Dent. 2025.08; 134(2); 477-483

17. Alkrayem BL, Zhang F, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. In vitro evaluation of color stability of three maxillofacial silicone elastomers: Effects of soap-based disinfection. Dyes and Pigments. 2025.08; 239; 112777

18. Hattori M, Yamatani Y, Murase M, Haraguchi M, Sumita YI, Wakabayashi N. Application of digital technology in prosthetic treatment for a cleft lip and palate patient: A novel dental technique. Cureus. 2025.07; 17(7); e87298

19. Ali IE, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Automated design prediction for definitive obturator prostheses: A case-based reasoning study. J Prosthodont. 2025.06; 34(5); 490-499

20. Ali ASM, Sumita YI, Akiyama M, Ali IE, Murakami N, Wakabayashi N. Nasal function in patients with maxillectomy using various obturator designs. J Prosthet Dent. 2025.06;

21. Sumita YI, Elbashti ME, Tani H, Mano Y, Hattori M, Wakabayashi N. Three alternative protocols for the refabrication of prosthesis: An effective way to use the current prosthesis. Cureus. 2025.06; 17(6); e85393

22. Aswehlee A, Elbashti ME, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Heat-cured soft acrylic resin obturator for maxillary osteomyelitis rehabilitation: A patient-centered approach. Int J Maxillofac Prosthetics. 2025.06; 8(1); 17-22

23. Hattori M, Elbashti ME, Sumita YI, Wakabayashi N. Influence of playing musical instruments on geometrical face changes: 3D evaluation study. Int J Prosthodont. 2025.05; 38(3); 350-354

24. Jiang M, Nozaki K, Mokudai T, Nakano Y, Uo M, Yamashita K, Ohara S, Wakabayashi N.. Enhancing the Photocatalytic Activity and Antibacterial Efficiency of TiO2 Nanosheets via Doping with Ag, Cu, or Ce ACS Appl Nano Mater. 2025.05; 8(22); 11568-11581

25. Hattori M, Wada J, Murase M, Sumita YI, Wakabayashi N. Use of consonant evaluation for the adjustment of a maxillofacial prosthesis in a mandibulectomy patient: A case report. Cureus. 2025.05; 17(5); e83600

26. Hattori M, Tanabe G, Patzelt SBM, Schulze D, Sumita YI, Wakabayashi N. Visualization of oral function during playing a wind instrument by a lateral dental impression: a proof-of-concept investigation. Front Oral Health. 2025.05; 6; 1522642

27. Elbashti ME, Aswehlee A, Hattori M, Kaida A, Sumita YI, Wakabayashi N. A customized mono-block brachytherapy appliance for the treatment of mandibular gingival carcinoma: A case report. Int J Maxillofac Prosthetics. 2025.05; 8(1); 7-11

28. Pradhan N, Murase M, Sumita YI, Wakabayashi N. Prosthodontics rehabilitation of a patient with medication-related osteonecrosis of the jaw using digital technology. Int J Maxillofac Prosthetics. 2025.05; 8(1); 12-16

29. Zhang F, Hattori M, Sumita YI, Wakabayashi N. Color formulation algorithm of self-curing acrylic resin for the fabrication of facial prostheses. J Oral Sci. 2025.04; 67(2); 71-76

30. Murase M, Pradhan N, Sumita YI, Wakabayashi N. Use of digital technology in prosthesis fabrication for an elderly patient with a maxillectomy and severe trismus: A clinical report. J Prosthet Dent. 2025.03; 133(3); 915-919

31. Ali IE, Enomoto K, Sumita Y, Wakabayashi N. Combined digital-conventional workflow to fabricate a definitive obturator from an interim obturator for a patient with an anterior maxillectomy defect. J Prosthet Dent. 2025.03; 133(3); 920-925

32. Kosuke Nozaki, Kazuaki Hashimoto, Noriyuki Wakabayashi, Kimihiro Yamashita. Characterization and confirmation of the long lifetime of a-decade-aged hydroxyapatite ceramic electrets. Scientific Reports. 2025.03; 15(1); 9660

33. Kanae Wada, Sufyan Garoushi, Junichiro Wada, Tsutomu Iwamoto, Pekka K. Vallittu, Lippo Lassila. Mechanical and Structural Characterization of CAD-CAM Materials and Enamel of Deciduous and Permanent Teeth Dental Materials Journal. 2025.02; 44(2); 146-156

34. Sumita YI, Hagino A, Murase M, Elbashti ME, Haraguchi M, Hattori M, Wakabayashi N. Nutrition support for patients with head and neck cancer: A workshop model for dysphagia diet awareness. Health. 2025.02; 17(2); 126-137

35. Joe Iwanaga, Sergey L. Kabak, Puhan He, Yusuke Hamada, Shogo Kikuta, Yohei Takeshita, Rarinthorn Samrid, Thewarid Berkban, Norio Kitagawa, Junichiro Wada, Taku Toriumi, Yuki Matsushita, Soichiro Ibaragi, Mi-Sun Hur, Hee-Jin Kim. Evidence - Based Anatomical Terminology in Dentistry Developed by a Consortium of Experts. Clinical Anatomy . 2025.02; 38(3); 374-406

36. Wenrui Qu, Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Shingo Kamijo, Noriyuki Wakabayashi. Effect of build orientation on trueness and adaptation of intaglio surface of maxillary complete denture metal frameworks fabricated by selective laser melting. J Prosthodont Res. 2025.02;

37. Yoshio Kobayashi, Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Wenrui Qu, Noriyuki Wakabayashi. Impact of a Segmented-Scan Strategy on Residual Stress and Fit Accuracy of Dental Prostheses Fabricated via Laser-Beam Powder-Bed Fusion. J. Manuf. Mater. Process. 2025.01; 9(1); 19

38. Xu, HC; Nozaki, K; Yu, ZN; Kawashima, N; Ueno, T; Wu, HZ; Wu, H; Wakabayashi, N. Surface functionalization of titanium implants with controlled-release glutathione conjugate for antioxidant and osteogenesis JOURNAL OF MATERIALS RESEARCH AND TECHNOLOGY-JMR&T. 2025.01; 34; 2872-2884

39. Yayoi Oishi, Kosuke Nozaki, Reina Nemoto, Yin Yue, Mayuko Matsumura, Omnia Saleh, Kenji Fueki. Finite element analysis of stress distribution in cantilever resin-bonded zirconia fixed dental prosthesis and periodontal tissue with alveolar bone loss. J Prosthodont Res. 2025.01;

40. Pradhan N, Murase M, Akiyama M, Tani H, Sumita YI, Wakabayashi N. Nutritional profiles and factors associated with the intake of certain food types in patients undergoing maxillofacial prosthetic rehabilitation: A cross-sectional study. Dent J (Basel). 2025.01; 13(1); 29

41. Yoshio Kobayashi, Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Wenrui Qu and Noriyuki Wakabayashi. Impact of a Segmented-Scan Strategy on Residual Stress and Fit Accuracy of Dental Prostheses Fabricated via Laser-Beam Powder-Bed Fusion Journal of Manufacturing and Materials Processing. 2025.01; 19(9); 19

42. Nozaki, K; Fujita, K; Nagai, A. In Vivo Dissolution Rate and Bone Regeneration Efficiency of Porous Carbonated Apatite Scaffolds: Comparative Study with Hydroxyapatite Scaffolds JOURNAL OF HARD TISSUE BIOLOGY. 2025; 34(2); 85-92

43. Masutani, T; Nagai, A; Yamashita, K; Nozaki, K. Enhancement of Osteoblast Proliferation via ERK Signaling When Cultured on Electrically Polarized Hydroxyapatite JOURNAL OF HARD TISSUE BIOLOGY. 2025; 34(2); 93-98

1. 和田淳一郎. 保険収載を前提とした磁性アタッチメント適用に関する臨床的考察 日本磁気歯科学会雑誌. 2025.12; 34(1); 12-20

2. 和田淳一郎. 部分床義歯治療を成功に導く歯科医師—歯科技工士間の情報共有 日本補綴歯科学会誌. 2025.11; 17(4); 214-220

[書籍等出版物]

1. 和田淳一郎, 若林則幸. 咬合挙上　その意思決定と臨床手技. クインテッセンス出版株式会社, 2025.03 (ISBN : 978-4-7812-1112-1)

2. 小林宏明, 川合紀宗 (編著), 正木啓太. 改訂版　特別支援教育における吃音 · 流暢性障害のある子どもの理解と支援. 学苑社, 2025.09 (ISBN : 978-4-7614-0869-5)

3. 熱田生, 鮎川保則, 池上龍朗, 乾志帆子, 前川賢治, 山﨑治, 和田淳一郎. 咬合の臨床応用　アナログからデジタルまで. クインテッセンス出版株式会社, 2025.09 (ISBN : 978-4-7812-1143-5)

[総説]

1. TAKAICHI Atsushi, KAJIMA Yuka, KOBAYASHI Yoshio, DONG Jialin, LIU Yu, QU Wenrui. Laser Powder Bed Fusion of Co-Cr and Ti Alloys : A Review of Microstructure, Mechanical Properties, and Clinical Fit Accuracy of Denture Frameworks THE JOURNAL OF THE STOMATOLOGICAL SOCIETY. 2025.11; 92(2· 3); 119-129

2. Atsushi Takaichi, Yuka Kajima, Yoshio Kobyashi, Joalin Dong, Yu Liu, Wenrui Qu. Laser Powder Bed Fusion of Co-Cr and Ti Alloys : A Review of Microstructure, Mechanical Properties, and Clinical Fit Accuracy of Denture Frameworks. THE JOURNAL OF THE STOMATOLOGICAL SOCIETY. 2025.11; 92(2-3); 119-129

1. 波田野典子. 顎関節疾患に関して, 開口訓練と顎補綴装置を併用した治療の 1 例. 歯界展望. 2025.06; 145(6); 1230

[講演 · 口頭発表等]

1. 鄒 詩琦 , 村上 奈津子 , 恩田 まな, 山﨑 俊輝, 小峰 広平, 池田 正臣, 高橋 英和, 若林 則幸. Fatigue Performance of CAD/CAM-Fabricated PEEK and Zirconia Occlusal Rests for Removable Partial Dentures. 令和７年度 日本補綴歯科学会 東京支部学術大会 2025.12.07 東京科学大学大岡山キャンパス西９号館

2. Miyuki Tanimoto, Kensuke Takakusaki, Asuka Hirata, Erika Kaneko, Taisei Fukawa, Taiki Osawa, Akane Yaida, Akitoshi Okino, Noriyuki Wakabayashi. Development of a Plasma-Based Denture Cleaning Method Using Multi-Gas Jet Technology. The 10th International Symposium on Biomedical Engineering (ISBE2025) International Workshop on Nanodevice Technologies 2025 (IWNT2025) 2025.10.31 Hiroshima, Japan

3. Hattori M, Ando M, Yamatani Y, Obata S, Mori T. Digital fabrication of an oral appliance ‘ music splint ’ for lip irritation in a brass player. International Symposium on Performance Science (ISPS) 2025 2025.10.30 Shangyin Opera House (Shanghai, China)

4. Tanabe G, Sumita YI, Obata S, Odai T, Hattori M. A questionnaire survey to identify socio-medical issues facing female musicians: The relationship between menstruation and musical performance. International Symposium on Performance Science (ISPS) 2025 2025.10.30 Shangyin Opera House (Shanghai, China)

5. Okubo S, Ogawa T, Uezono M, Masaki K, Harazono Y, Yoda T, Moriyama K. Three-dimensional morphological changes in nasopharyngeal airway and speech function after maxillary distraction osteogenesis in patients with cleft lip and palate. The 15th International Congress on Cleft Lip/Palate and Related Craniofacial Anomalies (CLEFT2025) 2025.10.24 Kyoto International Conference Hall (Kyoto, Japan)

6. Yuki Mouri, Junichiro Wada, Shinsuke Koyama, Noriyuki Wakabayashi, Pekka K. Vallittu, Lippo Lassila. Effect of cross linker incorporation on mechanical properties of additive manufactured occlusal splint material. The 48th Annual EPA Congress 2025.09.12 Cappadocia, Türkiye

7. Dong J, Takaichi A, Kajima Y, Koabayashi S, Wakabayashi N . The effects of heat treatments on the metal-ceramic bond strength and residual stress of Co-Cr-Mo-W alloy manufactured by laser powder bed fusion. 日本バイオマテリアル学会関西ブロック 第 20 回若手研究発表会 2025.08.02 大阪

8. Shinsuke Koyama, Junichiro Wada, Yuki Mouri, Naoyasu Kousaka, Anna Takata, Ai Hokkedo, Natsuko Murakami, Kensuke Takakusaki, Noriyuki Wakabayashi. Occlusal Contact Loss on Habitual Chewing Side Impairs Mastication. 103rd General Session & Exhibition of the IADR 2025.06.28 Centre de Convencions Internacional de Barcelona (CCIB) Plaça de Willy Brandt, 11-14, 08019 Barcelona, Spain

9. K. Takakusaki, A. Hirata, M. Tanimoto, N. Murakami, J. Wada, K. Nozaki, N. Wakabayashi. Effect of long-term aging of light-polymerized denture reline materials. . 2025 IADR/PER General Session & Exhibition 2025.06.26 BARCELONA, SPAIN

10. Zhiwei Zhou, Kosuke Nozaki, Huichuan Xu, Satsuki Tanaka, Masanao Inokoshi, Noriyuki Wakabayashi. Surface-Modified YSZ Implants with High Flexural Strength and Toughness. 2025 IADR/PER General Session & Exhibition 2025.06.25

11. Ayaka Matsumoto, Mayuko Matsumura, Ryuichirou Beniya, Kosuke Nozaki, Mitsuaki Matsumura, Kenji Fueki. Opaque Cement Color Shielding in Multilayered CAD/CAM Resin crowns. 2025 IADR/PER General Session & Exhibition 2025.06 Barcelona

12. Zhiwei Zhou, Kosuke Nozaki, Huichuan Xu, Satsuki Tanaka, Masanao Inokoshi, Noriyuki Wakabayashi. Development of Novel Zirconia: Enhancing Mechanical Properties and Biological Activity for Advanced Biomedical Applications. 日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.17

13. Wada J. Bacteria adhesion to additive-manufactured occlusal splint. 5th TCBC Midwinter Meeting 2025.02.12 Turku, Finland

1. 瀧田美奈，野崎浩佑，大竹志保，大石晋也，尾崎太亮， 駒田亘，笛木賢治. 熱サイクル負荷が UV/オゾン処理 PEEK のせん断接着強さに及ぼす影響. 令和 7 年度日本補綴歯科学会東京支部学術大会 2025.12.07 東京

2. 髙田紋花，村瀬　舞，林崎規託，若林則幸. ホウ素中性子捕捉療法における歯科用インプラント体の放射化の程度. 令和 7 年度公益社団法人日本補綴歯科学会東京支部学術大会 2025.12.07 東京科学大学　大岡山キャンパス西 9 号館（東京 · 大田区）

3. 和田淳一郎. 部分床義歯（部分入れ歯）ってなんだろう. 令和 7 年度日本補綴歯科学会東京支部学術大会 2025.12.07 東京

4. 髙田杏奈, 和田淳一郎, 大石晋也, 駒田亘, 長尾侑真, 田中萌絵, 小山進祐, 毛利有紀, 幸阪尚保, 濱中寛之, 若林則幸. 義歯設計が支台歯歯頸部のひずみに及ぼす影響. 第 90 回口腔病学会学術大会 2025.12.06 東京

5. 稲用友佳, 笛木賢治, 和田淳一郎, 村上奈津子, 髙市敦士, 髙草木謙介, 山﨑俊輝, 若林則幸. ハイフレックス型授業の補綴学習効果と学生満足度の検証 ランダム化クロスオーバー試験 . 第 90 回口腔病学会学術大会 2025.12.06 東京科学大学

6. 原口美穂子. 顎顔面補綴治療のノウハウと実践における活用. 2025 福井県歯科口腔外科フォーラム 2025.11.16 福井県歯科医師会館（福井 · 福井市）

7. 和田淳一郎. 前歯部ブリッジ機能不全に対し磁性アタッチメントを用いた部分床義歯で機能回復を図った症例. 第 35 回日本磁気歯科学会学術大会 2025.11.02

8. 和田淳一郎. いざというときに備えて咬合挙上のための引き出しを増やしておこう！ . Young Dental Innovators' Meeting 2025 2025.11.01 横浜

9. 増子紗代, 相田　潤, 田邊　元, 服部麻里子, 村瀬　舞, 原口美穂子, 隅田由香. 頭頸部がんサバイバー支援における課題の検討：探索的順次デザイン混合研究. 第 84 回日本公衆衛生学会総会 2025.10.30 グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）（静岡 · 静岡市）

10. 村瀬　舞, 山谷雄一, 高田紋花, 野村悠悟, 原口美穂子, 服部麻里子. がん治療中の左側口唇口蓋裂患者に金属積層造形を用いてスピーチエイド製作した一症例. 第 49 回日本口蓋裂学会総会 · 学術集会 2025.10.23 国立京都国際会館（京都 · 京都市）

11. 髙田紋花, 村瀬　舞, 谷　皇子, 毛利有紀, 野村悠悟, 原口美穂子, 服部麻里子. 複雑な口蓋形態を有する両側口唇口蓋裂患者に対しデジタル技術を用いて顎義歯を製作した一例. 第 49 回日本口蓋裂学会総会 · 学術集会 2025.10.23 国立京都国際会館（京都 · 京都市）

12. 隅田由香, 乙丸貴史, 澁井健夫. デジタル技術を用いて可撤性補綴物を製作した片側口唇口蓋裂症例の報告. 第 49 回日本口蓋裂学会総会 · 学術集会 2025.10.23 国立京都国際会館（京都 · 京都市）

13. 乙丸貴史, 隅田由香. 最終補綴治療後の口唇口蓋裂患者の舌所見および血液検査結果より医科に紹介し悪性腫瘍を発見した 1 症例. 第 49 回日本口蓋裂学会総会 · 学術集会 2025.10.23 国立京都国際会館（京都 · 京都市）

14. 和田淳一郎. 部分床義歯治療におけるデジタル技術の現時点での応用範囲と課題. 第 25 回日本歯科医学会学術大会 2025.09.28 横浜

15. 服部麻里子. シンポジウム 3 見たことも聞いたこともない歯科の可能性：管楽器奏者の歯科治療とミュージックスプリント. 第 25 回日本歯科医学会学術大会 2025.09.26 パシフィコ横浜　会議センター（神奈川 · 横浜市）

16. 國澤輝子, 加藤康久, 谷田吉史, 谷岡健吉, 服部麻里子, 若林則幸. 8K 超高精細映像技術の歯科医療応用の基礎検討. 2025 年映像情報メディア学会年次大会 2025.08.29 東京理科大学　葛飾キャンパス（東京 · 葛飾区）

17. 國澤輝子. ［企画セッション 4］8K 超高精細映像技術の医療応用最前線：8K 超高精細映像技術の歯科医療応用の基礎検討と将来展望. 2025 年映像情報メディア学会年次大会 2025.08.28 東京理科大学　葛飾キャンパス（東京 · 葛飾区）

18. 原口美穂子, 吉村亮一, 服部麻里子, 國澤輝子, 村瀬　舞, 若林則幸. 舌癌低線量率小線源治療後に歌手活動を継続することができた 1 例. 第 4 回日本演奏芸術医学会学術集会 2025.07.20 順天堂大学（7 号館 13 階有山登メモリアルホール）（東京 · 文京区）

19. 服部麻里子. 音楽家の歯科治療. 第 4 回日本演奏芸術医学会学術集会 2025.07.20 順天堂大学（7 号館 13 階有山登メモリアルホール）（東京 · 文京区）

20. Pang X, Hattori M, Sumita YI, Ito E, Bai Z, Tanabe G, Wakabayashi N. Musical exercises improves appetite in patients with maxillofacial defects: A randomized controlled trial using the simplified nutritional appetite questionnaire. 第 4 回日本演奏芸術医学会学術集会 2025.07.20 順天堂大学（7 号館 13 階有山登メモリアルホール）（東京 · 文京区）

21. 安藤まな，服部麻里子，中禮　宏，西山　暁，宮坂厚弘，伊藤道一郎，小幡哲史，若林則幸．ミュージックスプリントの分類について．第 4 回日本演奏芸術医学会学術集会 2025.07.20 順天堂大学（7 号館 13 階有山登メモリアルホール）（東京 · 文京区）

22. 正木啓太，原口美穂子，村瀬　舞，服部麻里子．鼻咽腔閉鎖機能不全を認める粘膜下口蓋裂術後の児に構音訓練及び学校での環境調整を行った 1 例．第 26 回日本言語聴覚学会 in 山形 2025.06.28 やまぎん県民ホール · 山形テルサ（山形 · 山形市）

23. 服部麻里子．第 29 回教育研修会「顎補綴治療のストラテジー（上顎編）」：上顎顎補綴治療における義歯のストラテジー．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.21 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

24. Nosizana Binti Mohd Salleh，村瀬　舞，正木啓太，山谷雄一，谷　皇子，原口美穂子，服部麻里子．Nasal Speaking Valve to reduce hypernasality in maxillectomy patient with obturator．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.21 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

25. 乙丸貴史，隅田由香．上顎無歯顎の顎欠損患者に対し，デジタル技術を応用し顎義歯を製作した 1 症例．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.20 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

26. 隅田由香，正木啓太，服部麻里子，村瀬　舞，原口美穂子．頭頸部がんサバイバーにおける治療と仕事の両立：質的研究より．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.20 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

27. 山谷雄一，中村穂乃香，笠原拓海，村瀬　舞，原口美穂子，服部麻里子．スピーチエイド製作にデジタル技術と金属積層造形を応用した 1 例．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.20 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

28. 松井　慧，村瀬　舞，原口美穂子，谷　皇子，服部麻里子，隅田由香．東京科学大学病院顎顔面補綴外来における広範囲顎骨支持型補綴症例の検討．一般社団法人日本顎顔面補綴学会第 42 回総会 · 学術大会 2025.06.20 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリアム）（宮城 · 仙台市）

29. 服部麻里子．教育セミナー：【総論 3】顎顔面補綴の役割と可能性—頭頸部癌治療の一環として—．一般社団法人日本頭頸部癌学会主催第 16 回教育セミナー 2025.06.16 Web 開催（オンデマンド配信）

30. 吉田国弘，八木原一博，桂野美貴，炭野　淳，益田洋輝，下拾石雄大，角谷宏一，丸田　上，石川文隆，原口美穂子．舌下腺に生じた乳頭状嚢胞腺癌の 1 例．第 49 回日本頭頸部癌学会総会 · 学術講演会 2025.06.14 グランドメルキュール札幌大通公園（北海道 · 札幌市）

31. 炭野　淳，八木原一博，石井純一，桂野美貴，吉田国弘，益田洋輝，下拾石雄大，石川文隆，原口美穂子．骨髄移植後に生じた口腔癌 4 例．第 49 回日本頭頸部癌学会総会 · 学術講演会 2025.06.14 グランドメルキュール札幌大通公園（北海道 · 札幌市）

32. 原口美穂子，吉村亮一，長野拓也，村瀬　舞，服部麻里子．上顎洞腺様嚢胞癌重粒子線治療後の晩期障害により上顎欠損が生じ顎義歯により機能回復を図った 2 例．第 49 回日本頭頸部癌学会総会 · 学術講演会 2025.06.13 グランドメルキュール札幌大通公園（北海道 · 札幌市）

33. 小峰広平，村上奈津子，山﨑俊輝，和田淳一郎，若林則幸．歯冠修復材料における熱応力の比較評価．日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.18 出島メッセ長崎

34. 上杉華子，中島邦久，志賀　博，小見野真梨恵，横山正起，隅田由香．下顎位の修正が必要な全部床義歯装着患者に対するデジタル技術での新義歯製作．公益社団法人日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.18 出島メッセ長崎（長崎 · 長崎市）

35. 平田貴哉，隅田由香，髙橋英和，五味治徳．可撤式補綴装置を想定した PEEK とリライン材との接着強さの検討．公益社団法人日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.18 出島メッセ長崎（長崎 · 長崎市）

36. 松村茉由子，松本彩花，紅谷龍一郎，野崎浩佑，松村光明，　若林則幸，笛木賢治．前歯部 CAD/CAM 冠の色彩学的研究 – メタルオペークブロックの背景金属色遮蔽効果 –．日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.18

37. 平田 明日香，髙草木 謙介，谷本 深雪，村上 奈津子，和田 淳一郎，野﨑 浩佑，若林 則幸．模擬口腔内環境における光重合型リライン材の表面特性の経時的変化．日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.17 長崎，日本

38. 李 彬, 謝 倉右, 毛利 有紀, 松野 瞳, 大河原 久実, 若林 則幸. 引張り及び圧縮応力がインプラント周囲骨の骨吸収および骨形成パラメータに及ぼす影響. 日本補綴歯科学会第 134 回学術大会 2025.05.16 出島メッセ長崎

39. 田中五月，野崎浩佑，山下仁大，若林則幸. 静電吸着法を用いたナノハイドロキシアパタイト · ジルコニア複合体の開発. 第 83 回日本歯科理工学会学術講演会 2025.04.19

40. 隅田由香. 歯科補綴治療におけるデジタル技術の使用. 学術フォーラム 2025 2025.03.23 日本歯科大学生命歯学部 135 講堂

41. 隅田由香. 超高齢社会での歯科診療のためにアップデートしておきたい補綴の知識. 北多摩校友会学術講習会 2025.03.22

42. 隅田由香. 日本歯科専門医機構認定：補綴歯科専門医が教える 入れ歯のあんなこと · こんなこと– 入れ歯は最高の相棒– . 西多摩歯科医師会公開講演会 2025.03.15 東京都西多摩歯科医師会館（配信元）ハイブリッド開催

43. 隅田由香. アンケートから見えてきた就労と治療の両立支援に必要なもの– 補綴医の立場から– . 頭頸部がん治療と就労の両立支援のためのシンポジウム～患者の声の共有～ 2025.03.01 TKP 大手町カンファレンスセンター（東京 · 千代田区）

44. 隅田由香. 超高齢社会に必要な、 顎補綴治療のポイントと 日常臨床の留意点. 浅草歯科医師会講演会 2025.02.14 浅草歯科医師会事務局

45. 村瀬　舞. 頭頸部がん患者へのデジタルデンティストリーを応用した支持療法の確立. 令和 6 年度がんサバイバーシップ研究成果発表会 · セミナー 2025.02.07 国立がん研究センター研究棟セミナールームとオンラインのハイブリッド開催

46. ノシザナ　ビンティー　モハメド　サレ，辻　美余，髙田紋花，村瀬　舞，服部麻里子. 義歯装着者における意識，知識，および歯科衛生習慣：マレーシアでの現状について. 日本義歯ケア学会第 17 回学術大会 2025.01.25 鶴見大学記念館第 1 講堂（神奈川 · 横浜市）

[受賞]

1. 優秀ポスター賞（デンツプライシロナ賞）, 日本補綴歯科学会, 2025 年 05 月
2. 学術賞, 公益社団法人 日本補綴歯科学会 , 2025 年 05 月

[その他業績]

1. 頭頸部がん治療と就労の両立支援のためのシンポジウム～患者の声の共有～, 2025 年 03 月
   東京都との共同事業：頭頸部がん治療と就労の両立支援のためのシンポジウム～患者の声の共有～開催
   2025 年 3 月 1 日

[社会貢献活動]

1. 春の口臭ケア, フジテレビ, めざまし８, 2025 年 03 月 27 日